

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）

（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

2024年6月分（3月31日現在）

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況	発生場所
1	2024.6.7	放射性廃棄物処理設備 低電導度廃液系（プラントで発生した低電導度の排液を処理する設備）	<p>2系統ある低電導度廃液系の1系統において、点検のために脱塩塔から樹脂を排出する操作を実施したところ、圧縮空気により駆動する3台の弁が正常に動作しないことを確認した。</p> <p>原因調査の結果、弁駆動部のピストンパッキンおよびOリングが硬化し、弁駆動部より圧縮空気が漏れたため、弁が正常に動作しなかったものと推定した。</p> <p>このため、ピストンパッキンおよびOリングの交換を実施し、弁が正常に動作することを確認した。</p> <p>今後、再発防止対策を講じる。</p> <p>なお、本系統は2系統あり、もう1系統に異常はないことから、低電導度廃液の処理に支障はなく、プラントへの影響はない。</p>	取替済み	サービス 建 屋
2	2024.6.21	非常用ディーゼル発電設備燃料油ドレンタンク（ディーゼル機関の燃料油ドレンを貯蔵するタンク）	<p>3系統ある非常用ディーゼル発電設備の1系統の燃料油ドレンタンクにおいて、タンクの油面高さを計測する計器が正しい油面高さを検知していないことをパトロールにて確認した。</p> <p>原因調査の結果、ディーゼル機関の一部のOリングについて、所定の位置から外れた状態で取り付けられていたため、Oリングが切断し、この箇所からディーゼル機関の冷却水が燃料油に混入し、タンク内に貯まり、計器内に流入したことで、正しい油面高さを検知できなかったものと推定した。</p> <p>このため、Oリングを新品に交換して正しい位置に取り付け直し、当該</p>	処置済み	原 子 炉 建 屋

			<p>箇所からの漏えいがなく、計器が正しい油面高さを検知することを確認した。</p> <p>再発防止対策として、当該 O リングを組み込む際に、所定の位置から外れない状態で組み込むために、専用の工具を新たに使用することとした。また、作業上の注意点を点検仕様書に反映した。</p>		
--	--	--	---	--	--

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

※処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み : 要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み : 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
なお、今後、水平展開について検討・対応します。

・今月の更新箇所は下線で示しています。